

要介護の高齢者と家族に ケア付き旅行プラン提案

箕面のヘルスケア会社が新事業

介護医療分野で独創的な新製品の開発販売などを手掛けるハンディネットワークインターナショナル(大阪府箕面市、春山哲朗社長)は、介護が必要な高齢者と家族が安心して楽しめる完全オリジナル旅行を提供する事業を始めた。

春山社長の父満氏(昨年2月死去)は24歳で進行性筋ジストロフィーを発症。首から下が全く動かなくなりながら同社を設立。自らの体験から新製品を次々に開発するなどし、医療・介護ビジネスのトップリーダーとして活躍した。

春山社長は父との暮らしで「超高齢社会にあっては、高齢者だけでなく家族を支えなければ家族の絆が崩れてしまう」ことに気付いたとい、車いすの父と旅行してきた経験が、介護のため旅行をあきらめている高齢者や家族に「新し

い家族の旅」を提供する事業につながった。

本人や家族の希望とともにかかりつけ医やケアマネジャーの意見を取り入れて、個別プランを提案。旅行にはケアスタッフが同行して移乗や食事、夜間の体位交換などのサービスを行い、家族の負担を大幅に軽減させる。問い合わせは同社(072・725・3388)。ホームページは<http://www.hni.co.jp/goodtimetravel/>

「医療とともに」は毎月1回掲載予定です